

鄒さん、李さん、ロベルトさんありがとうございます

国際交流員・協力交流研修員が帰国

友好都市である中国雲南省麗江市からの国際交流員・鄒靖云さんと、協力交流研修員・李国荣さん、友好都市ペルー共和国ウルバンバ郡からの協力交流研修員・ロベルト・オーデイス・デ・オルー・ボカソジェルさんが、高山市での任期を終え帰国しました。

市では、平成13年度より中国から国際交流員を招致しており、鄒さんは、市民外国語講座の講師や友好都市の麗江市などとの国際交流業務にご尽力いただきました。

また、李さんは、高山赤十字病院における医療研修を、ロベルトさんは資源リサイクルセンターや商工課、観光課などで研修をされました。

帰国にあたって國島市長から「親善交流大使」を委嘱され、今後とも両市間の友好交流の架け橋として活躍いただくことが期待されます。3人の高山滞在中の感想を紹介します。

鄒靖云さん(国際交流員)

4月8日付けで高山市国際交流員の任務を終えることとなりました。外国語講座受講生をはじめ、市民の皆様に変なお世話になり、勉強させていただきました。この一年間の任期を全うすることができたのは、皆様のサポートがあったからこそです。

高山の友好都市である中国雲南



省麗江市役所に勤めてから、高山との友好交流に関する仕事に携わってきましたが、国際交流員という立場で去年4月に高山に来て、実際に高山の魅力を感じることができました。そして、地元の方々とお会いし、高山という町や市民の皆様に一層親近感を抱きました。

また、友好都市を締結して14年目を迎える中、せっかくですので皆様に麗江市のことを少しでも知っていただきたく、講座やイベントなどを通して、中国の文化や麗江市の事情を紹介させていただきました。

初めての海外勤務であり、また日本語能力が不十分なため「ゲバイテマッタ」ことも多かったですが、うまく伝えられなくて「ハンチクタ

イ」思いも何度かありました。それにもかかわらず、やりがいのある仕事と何よりも暖かい皆様に囲まれて幸せだったと思っております。本当にありがとうございました。

短い間でしたが、「一期一会」という素晴らしい言葉の意味を実感し、かけがえない思い出になりました。元の職場に戻った後も、この一年間の経験を生かし、高山市と麗江市の友好交流の窓口となり、その絆が更に深まっていくなために全力を注いでいきたいと思っています。

帰国することが終わりではなく、新たな始まりになると思います。帰国してもまだまだ皆様と引き続きお付き合いさせていただきたく、これからもどうぞよろしくお願いたします。

元気を発信！市制施行80周年 冠事業

飛驒高山展

高山の食品や工芸品など特産品を展示即売する「飛驒高山展」を開催します。

今回の飛驒高山展では、会期中の5月20日(金)から22日(日)までの3日間、高山の地酒を使った「地酒PR」を展開するなど、新たな取り組みも行います。

ご親戚やお知り合いの方にもぜひご紹介ください。

期日 5月19日(木)～25日(水)

時間 午前10時～午後7時(最終日は午後4時まで)

場所 岐阜高島屋(岐阜市)

問合せ先

市産業振興協会
☎35-3144

第44回みどりと親しむ日 松倉山市民ハイキング

6月第1日曜日は高山市の「みどりと親しむ日」であることから、松倉山市民ハイキングを行います。

期日 6月5日(日)

内容 午前7時から11時までの間で、松倉遊歩道から松倉山山頂を歩いた先着240世帯の方に、松倉シンボル広場で苗木を配布します。また、今回は市制施行80周年を



記念し、市の花「コバノミツバツジ」の苗木を80世帯配布します。さらに、参加された方全員に花の種(ヘブンリーブルー)を配布します。

※緑化相談員による苗木や花に関する「緑の相談室」も開設します。

※参加無料、事前申込不要です。

雨天の場合は12日に延期します。12日も雨天の場合は中止し、代わりに午前9時から正午までの間、市役所正面玄関(高山警察署側)にて苗木を無料配布します。

問合せ先

都市整備課
☎35-3176